

科学館アルバム

今月は2020年12月～2021年1月のできごとをレポートします。年明け早々に緊急事態宣言が発令され、科学館としても夜間行事については中止せざるを得なくなりました(急遽、オンラインに切り替えられて開催できたイベントもありました)。

12月1日(火)～12月25日(金)
クリスマスツリーの設置



今年も科学館にクリスマスツリーが登場しました。このツリーのオーナメントは何と惑星たち！科学館のミュージアムショップで販売されている「天体マグネット」を、職員が一工夫して飾りました。

12月20日(日)
ジュニア科学クラブ配信



渡部学芸員が天体望遠鏡について紹介する動画を配信しました。望遠鏡を操作しながらそのしくみを紹介し、科学館の50cm大型望遠鏡でとらえた惑星や二重星などについても紹介しました。

12月10日(木)
中之島科学研究所コロキウム



嘉数次人研究員と小野昌弘研究員が、江戸時代の書籍『庭花火』に登場する当時の花火のいろいろや科学的な特徴をお話し、花火に関する科学について、実験を交えて紹介しました。

12月27日(日)まで **自然科学の基礎を訪ねる** ～おうちで楽しむ身近な科学～



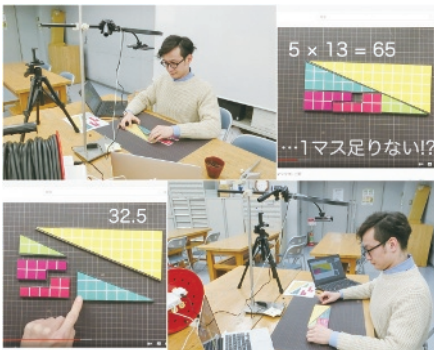
中・高・大学生が中心の科学館大好きクラブのメンバーが作成した実験動画や解説パネルを期間限定で展示しました。「水中シャボン玉」など、お家で試してみたいくなる実験を楽しく紹介しました。

1月13日(水)～ 企画展示「ほがらかに」
—南部陽一郎の人生と研究—



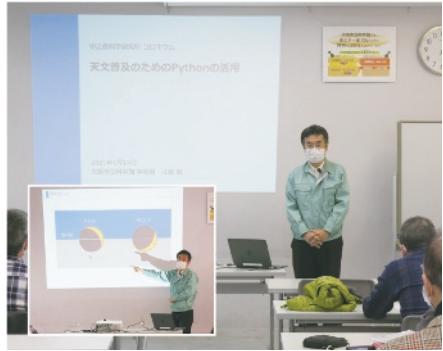
南部陽一郎博士の生誕100周年を記念し、南部博士の生い立ちや研究について、パネルや写真、資料などで紹介しています。本企画展示は3/28までですので、ぜひお見逃しなく！

1月17日(日)
ジュニア科学クラブ配信



上羽学芸員が「数学マジック！」と題して、ならべかえるだけで面積が増えたり減ったりする、ふしぎなパズルを紹介しました。なぜ面積が変わるように見えるのか？そのしくみを解説しました。

1月14日(木)
中之島科学研究所コロキウム



江越航研究員が「天文普及のためのPythonの活用」と題し、Pythonを用いて日の出・日の入り等の暦や、国際宇宙ステーションの観測予報などの天文計算を行う方法について紹介しました。

1月23日(土) スペシャルナイト
「物理学者・南部陽一郎と宇宙」



オンライン開催となりました。科学館の斎藤館長、元国立天文台の伊東氏、大阪市大南部陽一郎物理学研究所の糸山所長から、それぞれ南部博士についてのお話がありました。

日々のできごとはホームページから。いつでもどこでも科学館とつながれます。

大阪市立科学館
広報 Twitter

大阪市立科学館
学芸 Twitter

大阪市立科学館
YOU TUBE